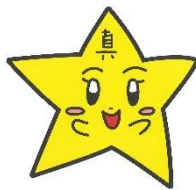




真陽



神戸市立真陽小学校

長田区二葉町1丁目5-5

TEL611-0456/FAX611-0457

<http://www2.kobe-c.ed.jp/sny-es/>

## 令和元年度 全国学力・学習状況調査および神戸市学力定着度調査について

4月18日(木)に全国の小学校6年生と中学校3年生を対象に行われました「令和元年度全国学力・学習状況調査」の調査結果が8月下旬に文部科学省から提供されました。国語と算数の2教科に加え、学習への取組や生活の様子に関する質問もありました。また、4月23日(火)、24日(水)に神戸市の4年生(国語・算数と児童質問紙)と5年生(国語・算数・理科・社会と児童質問紙)を対象に行われた、「令和元年度神戸市学力定着度調査」の調査結果も、7月に神戸市より提供されました。

結果を生かし、今後改善を図っていくために全職員で分析を行い、見えてきた学校としての主な課題とその改善策をあわせてご報告させていただきます。

なお、4・5・6年生一人一人の結果につきましては、お子様を通じて保護者の方へお渡しいたしました。

## 《教科の結果・課題》

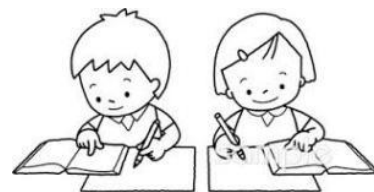
学校全体として、落ち着いて学校生活を送ることができており、子供たちの学習に良い影響を与え、少しずつレベルアップしてきていることが調査結果からみられます。しかし、「自分が考えたことを説明したり、発表したりすること」や「知識・技能を活用して考えたり、考えたことを文章にしたりすること」には、引き続き課題があります。

## 国語 4・5・6年

- ・漢字の定着率が低い(4・6年)。逆に5年生は漢字や「言語」に関する知識が豊富だった。普段の授業でも積極的に習った漢字を使ったり、国語辞典を活用したりすることで力がつく。
- ・条件に沿って文章を書くことが難しく、作文が苦手である。
- ・テストの後半になると無回答率が上がる傾向がある。

## 算数 4・5・6年

- ・自分の考えたことやその理由を言葉で説明することが苦手である。
- ・図形の特徴をとらえたり、立体を頭の中でイメージしたりする力が乏しい。
- ・文章や資料の中から、必要な数字や図・表などを選び出し、それを活用して問題を解くことが難しい。



## 社会 5年

- ・社会見学で知識はあるものの、資料やグラフなどをよみとる力が不足している。
- ・社会で使う用語をあまり知らない。そのため、言葉で自分の考えを表現することが苦手である。



## 理科 5年

- ・実験や観察は好きだが、理科の用語や用具の使い方等は正しく理解できていないことが多い。
- ・実験の結果から考察をした知識が生活の中で生かせていない。
- ・自然や科学についての経験が豊かとはいえない。



## 《児童質問紙調査の結果・課題》

児童質問紙の結果について、本校の児童の生活で特徴のある項目を紹介します。

- ① 家庭での学習は学校から出される宿題のみという児童が大半。自分で学習の計画を立てたり、テストで間違えた問題をやり直したり、授業の予習・復習をしたりする児童は少ない。
- ② ほとんどの子供が、「いじめはいけないことである。」「将来人の役に立ちたい。」と感じており、将来に向けて夢や希望を持っている。
- ③ 「自分の良いところがある。」「自分は人の役に立っている。」と思っている児童が少ない。自尊感情や自己肯定感が低い児童が多いので、「できる」という自信を深めていくことは、大きな課題です。
- ④ 携帯電話やスマートフォンを使ってのゲームや動画の視聴は、学年が上がるごとに長くなる傾向にあり、中には3時間を超える児童もいる。ほとんどの児童は、「家の人との使い方の約束を守っている。」と回答している。
- ⑤ 国語が好きという児童は少ないが、読書が好きな児童の割合が高い。
- ⑥ 体育・図工・音楽・算数が好きという児童が多い。4年生は理科、5年生は社会科にも人気がある。



## 《今後の改善策》

来年度から始まる新しい教育課程に向け、「学びの質」を高めていかなければなりません。

これを受けて、本校では今後以下のことに力を入れて指導をしていきたいと考えています。

☆学校が子供たちにとって魅力的な場所となり、「真陽小学校が好き」と心から感じられるよう、学校行事の精選や、あたたかな人間関係作り、分かる・楽しい授業作りを進めていきます。

☆学習面では、「おはようスタディー」の時間を使い、「言語」に関する学習に重点的に取り組みます。新しい漢字やローマ字の学習、辞書を使っての意味調べ、読み解きブックなど「言葉」の世界を広げていきます。また、授業中も積極的に辞書を使って「言語」に対する知識を豊かにしていきます。

☆「おはよう読書」を中心に、学校図書館司書の藤丸先生と協力しながら、新長田図書館との連携強化・図書室開放や読み聞かせの機会を増やすなど、読書活動を充実させます。

☆はなまる教室（放課後学習）では、算数を中心に子供たちの課題にあった学習に取り組んでいきます。支援員の先生や学生ボランティアも動員して、一人一人の課題に合った学習の場を提供します。

申込制になっていますので、まだの方は、ぜひ参加をご検討ください。（2年生以上・火・木 放課後）

☆年度内に教室にプロジェクターが設置されるので、デジタル教科書を導入し、積極的に子供の興味・関心をひく授業づくりに努めます。

☆様々な教科や総合的な学習の中で、複数の資料を関連付けながら読んだり、字数や表現様式など与えられた条件に即して書いたりする活動を計画的に取り入れていきます。

☆規範意識や自尊感情を高めるため、「できた」「がんばった」が感じられるよう、スモールステップで課題を与え、自信を深めていく取り組みや声かけを行います。

☆PTAや関係機関の協力も得ながら、「5つの『あ』」「早寝早起きあさごはん」といった望ましい生活習慣が身につくよう啓発を進めます。また、スマートフォンやインターネットとの正しい付き合い方など、生徒指導に関する情報は、保護者の皆様とも共有したい課題です。

※ご家庭でも、生活リズムや家庭生活のルール作り、家庭学習の充実などについて今一度見つめ直していただきたいと思います。